

木津っ子支援ネットワーク感謝の集い



9月28日(金)に、木津っ子支援ネットワークのみなさまをお招きして、感謝の集いを行いました。1・2年生は手遊び歌「アブラハムの子」、3年生は入場花道、4年生は手紙とプレゼント渡し、5年生は全校合唱の指導、6年生は飾りや式の挨拶・進行と、各学年が協力して集会を企画しました。日頃、木津っ子を優しく見守ってくださるみなさまに、感謝の気持ちを伝えることができました。そして、帰りは一緒に集団下校をし、安全な登下校の意識を高めることができました。



二上まなび交流館第4学年宿泊学習 9月13日(木)～14日(金)

第4学年の二上まなび交流館での宿泊学習では、子供たちの自主自立、協力を主な目的として活動を行いました。数日前に二上地内の遊歩道に熊が出るというアクシデントがあり、屋外の活動に若干変更がありましたが、子供たちは元気に活動に取り組みました。初めての宿泊学習の様々な活動場面で、各自がリーダーとなり、責任をもってその役割を果たそうとがんばっていました。また、みんなと協力して問題を解決していった経験は、高学年に向けての大きな自信になっていくことと思います。

キャンドルサービスはみんながローソクを持って、代表の人がろうそくの火をみんなに付けて回りました。みんなのろうそくに火が付いて、みんなの心が一つになって、みんなで一緒に協力したことが一番心に残っています。



全員で「ウォール」という高い壁を登りました。ちゃんと壁を登る順番を考えたり声をかけ合ったりしながらクリアすると、一番速いタイムでうれしかったです。協力することは大切だなと思いました。



調理係は野菜を切ったりお皿を準備したりし、火起こし係は炭に火を付けたらへらで調理したり、どの係も力を合わせて行動しました。みんなで作った焼きそばが本当においしかったのは、「おいしくなるように」のみんなの気持ちが入っていたからだと思いました。

イニシアティブゲームがとても楽しかったです。中でも、「蜘蛛の巣」という紐くぐりが一番楽しかったです。友達がぐぐれなくて困っていたので、僕が助けてあげると「ナイス！」と、とても喜んでくれました。グループのみんなで助け合いながらゴールすることができました。

